

## 校長の自慢 『校外清掃』

4月から、エコ部を中心に校外清掃を毎週月曜日に行っています。

花と緑の西淀川高校の自慢の3点は「きれい・わかる・ていねい」です。その「きれい」を支えてくれているのがエコ部。「おもてなし」の気持ちで毎朝、校舎周りの落ち葉集めや校舎廊下の掃除機清掃をおこなってくれています。また、今年はエコ部を中心に毎週月曜日の放課後に「ありがとう」という感謝の気持ちで学校周りの清掃を続けてくれています。夏休みも、続けているゴミ拾いという地道な活動。あまり目立つ活動ではありません。しかし、清掃活動を続けていると、



「いつも ありがとうね」と近所の女性

「こんなにゴミを集めてくれたんや」と散歩中の男性

その言葉の中に、温かみ感じ、清掃活動の励みとなっているようです。

先日も、通勤途中でご近所の方から呼び止められ

「この頃、生徒さんがよくゴミを拾ってくれています。ありがとうございます。」



というお褒めの言葉を私自身がいただきました。実はこの校外清掃活動は、全校で取組んだり、生徒会行事としても企画したり、もう5年以上続いています。今のように近所で評判になるまでには、やはり時間がかかりました。近所ではよくないことをして、お叱りを受けることもある中、とても嬉しく爽やかな気持ちになりました。と同時にもっと生徒たちの自慢できる面を見ていかねばと内省もしたしだいです。

